

6月10日（月）「ふれあい月間について」

全校のみなさん、おはようございます。

先週まで「あいさつ運動」がありました。あいさつ名人さん、代表委員さんの元気で明るい挨拶を聞いて感心してしまいました。本当にご苦勞様でした。あいさつ運動は終わってしまいましたが、これからもしっかりあいさつをしていきましょう。

さて、今月6月はふれあい月間です。

最近読んだ本の中で、「人生は、相手に優しくできるかどうかで変わる」という文章がありました。この本によると、人が幸せになれるかどうかは、地位や名誉やお金ではなく、人間関係がうまくいっているかどうかで決まるそうです。相手に優しくできる人は、相手からも優しくされるということなんですね。人に優しくする、そうすると相手がうれしく思って優しく接してくれる、この繰り返しになるわけです。

この本を読んで改めて、滝坂小学校の合言葉「は・あ・と」を思い出しました。はあとには「友達と仲良くする」が入っています。ぜひ、友達の気持ちを考え、優しく接していくようにしてください。悪口を言ったり、暴力をふるったりするのはもってのほかですね。困ったことがあったら、すぐに先生たちにそうだんしてください。

一人一人の努力が、学校全体を大きく変えていきます。ふれあい月間では、学校生活が安心して送れるように、そして学習や行事などを通して成長できるように、相手に優しく接していくことを心がけていってください。

それではこれで校長先生のお話を終わります。